

交付図書の訂正について

令和6年11月15日付けで入札公告を行った「常磐自動車道 相馬工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、当社ホームページ掲載の交付図書についても、同日付で訂正したものに改めておりますので、再度交付図書をご確認ください。

令和7年5月7日

契約責任者

東日本高速道路株式会社
東北支社長 梅木 秀郎

【訂正内容】

- ・ 金抜設計書
- ・ 特記仕様書
- ・ 数量明細表
- ・ 設計図

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

常 磐 自 動 車 道

相 馬 工 事

交 付 図 書 正 誤 表

令和7年5月

東日本高速道路株式会社 東北支社

いわき 工 事 事 務 所

対象
金抜設計書

単 価 表

番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	備 考
157	特 - (4)	表面排水工 透水マットA	192	m			
158	特 - (5)	段差抑断工 A	110	m ²			
159	特 - (6)	連鎖ブロック張 A	363	m ²			
160	特 - (7)	転落防止柵工 A	152	m			
161	特 - (7)	転落防止柵工 A (R)	34	m			
162	特 - (7)	転落防止柵工 B (R)	28	m			
163	特 - (7)	転落防止柵工 C (R)	18	m			
164	特 - (7)	転落防止柵工 D	13	箇所			
165	特 - (8)	工事用道路工 表土剥き取り工	3,255	m3			
166	特 - (8)	工事用道路工 表土復旧工	2,969	m3			
167	特 - (8)	工事用道路工 畦畔復旧工	1,411	m			
168	特 - (8)	工事用道路工 土木シート設置工	10,257	m ²			

正

単 価 表

番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	備 考
157	特 - (4)	表面排水工 透水マットA	332	m			
158	特 - (5)	段差抑断工 A	110	m ²			
159	特 - (6)	連鎖ブロック張 A	363	m ²			
160	特 - (7)	転落防止柵工 A	152	m			
161	特 - (7)	転落防止柵工 A (R)	34	m			
162	特 - (7)	転落防止柵工 B (R)	28	m			
163	特 - (7)	転落防止柵工 C (R)	18	m			
164	特 - (7)	転落防止柵工 D	13	箇所			
165	特 - (8)	工事用道路工 表土剥き取り工	3,255	m3			
166	特 - (8)	工事用道路工 表土復旧工	2,969	m3			
167	特 - (8)	工事用道路工 畦畔復旧工	1,411	m			
168	特 - (8)	工事用道路工 土木シート設置工	10,257	m ²			

備考
訂正

対象	誤	正	備考																																																														
特記仕様書 27-22 工事用道路工 27-22-3 材料	<table><tr><td>土樹・a・b・c</td><td>工事用道路において、塩化ビニールシートで表面を被覆した仮土樹を新設するもの</td></tr><tr><td>耐候性大型土のう設置</td><td>宇多川橋の施工にあたり、河川の仮締め切りの為に大型土のうの製作及び設置するもの</td></tr><tr><td>耐候性大型土のう撤去</td><td>宇多川橋の施工にあたり、河川の仮締め切りの為に大型土のを設置した大型土嚢を撤去するもの</td></tr><tr><td>遮水シート設置・撤去</td><td>宇多川橋の施工にあたり、設置した大型土嚢へ河川から仮締切内部への河川の流入を防ぐために遮水シート（軟質塩化ビニルシート）で被覆し、工事完了後に撤去するもの</td></tr><tr><td>目隠し板</td><td>相馬仮置場に仮囲い（H＝3m）を設置するもの</td></tr></table> <p>※表のa・b又はa・b・cは寸法（m）をφaのaは管径（m）を示す。</p> <p>27-22-3 材 料</p> <p>工事用道路工の材料は設計図に示すとおりとし、下記の内容を満足するものとする。</p> <p>（1）表土剥ぎ取り工に使用するブルーシートは#2000相当とする。</p> <p>（2）Dv-Bf・a・b、PCV（4）・0、40設置・撤去、P（Po-B）・φa 設置、P（Po-B）・φa 設置・撤去、集水ます（C）及び沈砂池の材料は、共通仕様書5-4-1の用排水構造物工の材料の規定に従うものとする。</p> <p>（3）C-P（Cor）1R-φa・t＝1、6（Z）設置・撤去の材料は共通仕様書6-5-2のコレートパイプカルバートの材料の規定に従うものとする。</p> <p>（4）P-C S B-I-φaの材料は、共通仕様書6-4-2の遠心力鉄筋コンクリート管の材料の規定に従うものとする。</p> <p>（5）耐候性大型土のう設置に使用する土のう袋は、容量1m3の耐候性大型土のう袋（短期1年用）とする。土のう製作に使用するための土砂は宇多川橋A1及びA2橋台の構造物掘削背面土砂及びI期線盛土材を使用するものとする。</p> <p>（6）遮水シート設置・撤去に使用する材料は、止水材（t＝1mm）からなり、止水材の重ね幅は15cm以上とし、それぞれ下記の規格を満たすものとする。</p> <table><tr><th>試験項目</th><th>規格値</th><th>試験方法</th></tr><tr><td>比重</td><td>1、25以下</td><td>J I S K 6 7 7 3</td></tr><tr><td>硬さ</td><td>8 0 ± 5</td><td>J I S K 6 7 7 3</td></tr><tr><td>引張強さ</td><td>1 1、8 N/mm2以上</td><td>J I S K 6 7 7 3</td></tr><tr><td>伸び</td><td>2 9 0 %以上</td><td>J I S K 6 7 7 3</td></tr><tr><td>柔軟性</td><td>－3 0℃以下</td><td>J I S K 6 7 7 3</td></tr><tr><td>引裂強さ</td><td>5 8、8 0 0 N/m以上 (6 0 k g f/cm以上)</td><td>J I S K 6 2 5 2-1 J I S K 6 2 5 2-2</td></tr></table> <p>27-22-4 施 工</p> <p>（1）表土剥ぎ取り工の施工は、施工前に地表の雑物を除去し、現地盤より厚さ30cmで地山を剥取るものとする。なお、剥取った基盤面が工事用道路の施工に適さない地盤と判断された場合や、現地状況により、剥取り厚さの変更が必要となる場合は、速やかに監督員と協議しその指示に従うものとする。これに要する費用については監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p> <p>表土剥取工（t＝30cm）にて剥取った土砂の取扱いについては、設計図に示す箇所に仮置きするものとする。剥取った田面箇所の所有者が分かるように現地に標示板を設置するとともに、</p>	土樹・a・b・c	工事用道路において、塩化ビニールシートで表面を被覆した仮土樹を新設するもの	耐候性大型土のう設置	宇多川橋の施工にあたり、河川の仮締め切りの為に大型土のうの製作及び設置するもの	耐候性大型土のう撤去	宇多川橋の施工にあたり、河川の仮締め切りの為に大型土のを設置した大型土嚢を撤去するもの	遮水シート設置・撤去	宇多川橋の施工にあたり、設置した大型土嚢へ河川から仮締切内部への河川の流入を防ぐために遮水シート（軟質塩化ビニルシート）で被覆し、工事完了後に撤去するもの	目隠し板	相馬仮置場に仮囲い（H＝3m）を設置するもの	試験項目	規格値	試験方法	比重	1、25以下	J I S K 6 7 7 3	硬さ	8 0 ± 5	J I S K 6 7 7 3	引張強さ	1 1、8 N/mm2以上	J I S K 6 7 7 3	伸び	2 9 0 %以上	J I S K 6 7 7 3	柔軟性	－3 0℃以下	J I S K 6 7 7 3	引裂強さ	5 8、8 0 0 N/m以上 (6 0 k g f/cm以上)	J I S K 6 2 5 2-1 J I S K 6 2 5 2-2	<table><tr><td>土樹・a・b・c</td><td>工事用道路において、塩化ビニールシートで表面を被覆した仮土樹を新設するもの</td></tr><tr><td>耐候性大型土のう設置</td><td>宇多川橋の施工にあたり、河川の仮締め切りの為に大型土のうの製作及び設置するもの</td></tr><tr><td>耐候性大型土のう撤去</td><td>宇多川橋の施工にあたり、河川の仮締め切りの為に大型土のを設置した大型土嚢を撤去するもの</td></tr><tr><td>遮水シート設置・撤去</td><td>宇多川橋の施工にあたり、設置した大型土嚢へ河川から仮締切内部への河川の流入を防ぐために遮水シート（軟質塩化ビニルシート）で被覆し、工事完了後に撤去するもの</td></tr><tr><td>目隠し板</td><td>相馬仮置場に仮囲い（H＝3m）を設置するもの</td></tr></table> <p>※表のa・b又はa・b・cは寸法（m）をφaのaは管径（m）を示す。</p> <p>27-22-3 材 料</p> <p>工事用道路工の材料は設計図に示すとおりとし、下記の内容を満足するものとする。</p> <p>（1）表土剥ぎ取り工に使用するブルーシートは#2000相当とする。</p> <p>（2）Dv-Bf・a・b、PCV（4）・0、40設置・撤去、P（Po-B）・φa 設置、P（Po-B）・φa 設置・撤去、集水ます（C）及び沈砂池の材料は、共通仕様書5-4-1の用排水構造物工の材料の規定に従うものとする。</p> <p>（3）C-P（Cor）1R-φa・t＝1、6（Z）設置・撤去の材料は共通仕様書6-5-2のコレートパイプカルバートの材料の規定に従うものとする。</p> <p>（4）P-C S B-I-φaの材料は、共通仕様書6-4-2の遠心力鉄筋コンクリート管の材料の規定に従うものとする。</p> <p>（5）耐候性大型土のう設置に使用する土のう袋は、容量1m3の耐候性大型土のう袋（短期1年用）とする。土のう製作に使用するための土砂は宇多川橋A1及びA2橋台の構造物掘削背面土砂及びI期線盛土材を使用するものとする。</p> <p>（6）遮水シート設置・撤去に使用する材料は、止水材（t＝1mm）からなり、止水材の重ね幅は15cm以上とし、それぞれ下記の規格を満たすものとする。</p> <table><tr><th>試験項目</th><th>規格値</th><th>試験方法</th></tr><tr><td>比重</td><td>1、25以下</td><td>J I S K 6 7 7 3</td></tr><tr><td>硬さ</td><td>8 0 ± 5</td><td>J I S K 6 7 7 3</td></tr><tr><td>引張強さ</td><td>1 1、8 N/mm2以上</td><td>J I S K 6 7 7 3</td></tr><tr><td>伸び</td><td>2 9 0 %以上</td><td>J I S K 6 7 7 3</td></tr><tr><td>柔軟性</td><td>－3 0℃以下</td><td>J I S K 6 7 7 3</td></tr><tr><td>引裂強さ</td><td>5 8、8 0 0 N/m以上 (6 0 k g f/cm以上)</td><td>J I S K 6 2 5 2-1 J I S K 6 2 5 2-2</td></tr></table> <p>（7）目隠し板に使用する材料は、購入（中古品）とする。</p> <p>27-22-4 施 工</p> <p>（1）表土剥ぎ取り工の施工は、施工前に地表の雑物を除去し、現地盤より厚さ30cmで地山を剥取るものとする。なお、剥取った基盤面が工事用道路の施工に適さない地盤と判断された場合や、現地状況により、剥取り厚さの変更が必要となる場合は、速やかに監督員と協議しその指示に従うものとする。これに要する費用については監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p> <p>表土剥取工（t＝30cm）にて剥取った土砂の取扱いについては、設計図に示す箇所に仮置きするものとする。剥取った田面箇所の所有者が分かるように現地に標示板を設置するとともに、</p>	土樹・a・b・c	工事用道路において、塩化ビニールシートで表面を被覆した仮土樹を新設するもの	耐候性大型土のう設置	宇多川橋の施工にあたり、河川の仮締め切りの為に大型土のうの製作及び設置するもの	耐候性大型土のう撤去	宇多川橋の施工にあたり、河川の仮締め切りの為に大型土のを設置した大型土嚢を撤去するもの	遮水シート設置・撤去	宇多川橋の施工にあたり、設置した大型土嚢へ河川から仮締切内部への河川の流入を防ぐために遮水シート（軟質塩化ビニルシート）で被覆し、工事完了後に撤去するもの	目隠し板	相馬仮置場に仮囲い（H＝3m）を設置するもの	試験項目	規格値	試験方法	比重	1、25以下	J I S K 6 7 7 3	硬さ	8 0 ± 5	J I S K 6 7 7 3	引張強さ	1 1、8 N/mm2以上	J I S K 6 7 7 3	伸び	2 9 0 %以上	J I S K 6 7 7 3	柔軟性	－3 0℃以下	J I S K 6 7 7 3	引裂強さ	5 8、8 0 0 N/m以上 (6 0 k g f/cm以上)	J I S K 6 2 5 2-1 J I S K 6 2 5 2-2	訂正
土樹・a・b・c	工事用道路において、塩化ビニールシートで表面を被覆した仮土樹を新設するもの																																																																
耐候性大型土のう設置	宇多川橋の施工にあたり、河川の仮締め切りの為に大型土のうの製作及び設置するもの																																																																
耐候性大型土のう撤去	宇多川橋の施工にあたり、河川の仮締め切りの為に大型土のを設置した大型土嚢を撤去するもの																																																																
遮水シート設置・撤去	宇多川橋の施工にあたり、設置した大型土嚢へ河川から仮締切内部への河川の流入を防ぐために遮水シート（軟質塩化ビニルシート）で被覆し、工事完了後に撤去するもの																																																																
目隠し板	相馬仮置場に仮囲い（H＝3m）を設置するもの																																																																
試験項目	規格値	試験方法																																																															
比重	1、25以下	J I S K 6 7 7 3																																																															
硬さ	8 0 ± 5	J I S K 6 7 7 3																																																															
引張強さ	1 1、8 N/mm2以上	J I S K 6 7 7 3																																																															
伸び	2 9 0 %以上	J I S K 6 7 7 3																																																															
柔軟性	－3 0℃以下	J I S K 6 7 7 3																																																															
引裂強さ	5 8、8 0 0 N/m以上 (6 0 k g f/cm以上)	J I S K 6 2 5 2-1 J I S K 6 2 5 2-2																																																															
土樹・a・b・c	工事用道路において、塩化ビニールシートで表面を被覆した仮土樹を新設するもの																																																																
耐候性大型土のう設置	宇多川橋の施工にあたり、河川の仮締め切りの為に大型土のうの製作及び設置するもの																																																																
耐候性大型土のう撤去	宇多川橋の施工にあたり、河川の仮締め切りの為に大型土のを設置した大型土嚢を撤去するもの																																																																
遮水シート設置・撤去	宇多川橋の施工にあたり、設置した大型土嚢へ河川から仮締切内部への河川の流入を防ぐために遮水シート（軟質塩化ビニルシート）で被覆し、工事完了後に撤去するもの																																																																
目隠し板	相馬仮置場に仮囲い（H＝3m）を設置するもの																																																																
試験項目	規格値	試験方法																																																															
比重	1、25以下	J I S K 6 7 7 3																																																															
硬さ	8 0 ± 5	J I S K 6 7 7 3																																																															
引張強さ	1 1、8 N/mm2以上	J I S K 6 7 7 3																																																															
伸び	2 9 0 %以上	J I S K 6 7 7 3																																																															
柔軟性	－3 0℃以下	J I S K 6 7 7 3																																																															
引裂強さ	5 8、8 0 0 N/m以上 (6 0 k g f/cm以上)	J I S K 6 2 5 2-1 J I S K 6 2 5 2-2																																																															

- 69 -

- 69 -

対象

特記仕様書
27-24
仮設落石防護柵工
27-24-2
種別
27-24-3
材料

誤

27-24 仮設落石防護柵工

27-24-1 定義

仮設落石防護柵工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、供用している常磐自動車道本線の路肩へ仮設落石防護柵を設置および撤去することという。

27-24-2 種別

仮設落石防護柵工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。

単価表の項目	区分内容
設置工A（Y）	切土のり面部の本線路肩に仮設落石防護柵（H＝3m）を夜間通行止め時に設置するもの（仮設材の搬入や設置に要する期間の賃料を含む）
撤去工A（Y）	切土のり面部の本線路肩に設置された仮設落石防護柵（H＝3m）を夜間通行止め時に撤去するもの（仮設材の搬出や撤去に要する期間の賃料を含む）
賃料A	仮設落石防護柵（H＝3m）の賃料（設置期間：46箇月）
端部摺付設置工（Y）	仮設落石防護柵工設置工Aで設置した防護柵の上流側端部に貸与品の仮設ガードレール（Gr-A-2BH鋼基礎）を夜間通行止め時に設置するもの
端部摺付撤去工（Y）	仮設落石防護柵の端部摺付部に設置されている仮設ガードレールを夜間通行止め時に撤去するもの

27-24-3 材料

仮設落石防護柵工に使用する材料は、設計図に示すとおりとする。なお、材料区分等は下表のとおりとする。

単価表の項目	材料区分規格等	材料区分	調達地域	設置期間	摘要
設置工A（Y）	壁材 シャットパネル H 0.5m×3.0m シャットパネル I 1.0m×3.0m シャットパネル J 1.5m×3.0m 支柱・敷桁 H-250×250	リース品	特記仕様書4に示すとおり	46箇月	
	ツナギ材 [ー200×80×7.5×11	中古品			
	自発光式ソーラー点滅灯 φ158×50	—			—
	耐候性大型土のう （2t、3年対応用）	—			—
	自発光式ソーラー警告灯 600×360×660 自発光式ソーラー矢印板 丸型クッションドラム φ580・H=820	—			—
端部摺付設置工（Y）	Gr-A-2BH鋼基礎	貸与	—	—	

- 78 -

正

27-24 仮設落石防護柵工

27-24-1 定義

仮設落石防護柵工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、供用している常磐自動車道本線の路肩へ仮設落石防護柵を設置および撤去することという。

27-24-2 種別

仮設落石防護柵工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。

単価表の項目	区分内容
設置工A（Y）	切土のり面部の本線路肩に仮設落石防護柵A（Y）を夜間通行止め時に設置するもの（仮設材の搬入や設置に要する期間の賃料を含む）
撤去工A（Y）	切土のり面部の本線路肩に設置された仮設落石防護柵A（Y）を夜間通行止め時に撤去するもの（仮設材の搬出や撤去に要する期間の賃料を含む）
賃料A	仮設落石防護柵A（Y）の賃料
端部摺付設置工（Y）	仮設落石防護柵工設置工Aで設置した防護柵の上流側端部に貸与品の仮設ガードレール（Gr-A-2BH鋼基礎）を夜間通行止め時に設置するもの
端部摺付撤去工（Y）	仮設落石防護柵の端部摺付部に設置されている仮設ガードレールを夜間通行止め時に撤去するもの

27-24-3 材料

仮設落石防護柵工に使用する材料は、設計図に示すとおりとする。なお、材料区分等は下表のとおりとする。

単価表の項目	材料区分規格等	材料区分	調達地域	摘要
設置工A（Y）	壁材 シャットパネル H 0.5m×3.0m シャットパネル I 1.0m×3.0m シャットパネル J 1.5m×3.0m 支柱・敷桁 H-250×250	リース品	特記仕様書4に示すとおり	
	ツナギ材 [ー200×80×7.5×11	中古品		
	自発光式ソーラー点滅灯 φ158×50	—		—
	耐候性大型土のう （2t、3年対応用）	—		—
	自発光式ソーラー警告灯 600×360×660 自発光式ソーラー矢印板 丸型クッションドラム φ580・H=820	—		—
端部摺付設置工（Y）	Gr-A-2BH鋼基礎	貸与	—	

- 78 -

備考

訂正

対象	誤	正	備考																																										
特記仕様書 27-24 仮設落石防護柵工 27-24-6 支払	<p>また、受注者の責によらず、仮設落石防護柵の設置期間に大幅な変更が生じた場合は、これに要する費用について監督員と協議し定めるものとする。</p> <p>資料Aにおけるリース品の賃料計上期間は、仮設落石防護柵の設置完了（部分使用開始時）から撤去開始までの期間とする。なお、部分使用は通行止め解除の都度、施工が完了した単位ごとに実施する。</p> <p>27-24-4 施 工</p> <p>仮設落石防護柵工の施工は現地調査のうえ詳細な割付図を作成し、予め監督員の確認を得るものとする。</p> <p>27-24-5 数量の検測</p> <p>（1）仮設落石防護柵工の設置工、撤去工、端部留付工及び端部留付工撤去工の数量の検測は設計数量（m）で行うものとする。</p> <p>（2）仮設落石防護柵工の賃料Aの数量の検測は、監督員が必要と認めた供用月数（m・月）で行うものとする。</p> <p>27-24-6 支 払</p> <p>（1）仮設落石防護柵工の設置工、撤去工、端部留付工及び端部留付工撤去工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う仮設落石防護柵等の設置又は撤去、材料費（購入及び設置または撤去期間の賃料）等、仮設落石防護柵工の設置又は撤去に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <p>（2）仮設落石防護柵工の賃料の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m・月当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う仮設落石防護柵工の賃料に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table><tr><th></th><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>特一（10）</td><td>仮設落石防護柵工</td><td></td></tr><tr><td></td><td>設置工A（Y）</td><td>m</td></tr><tr><td></td><td>撤去工A（Y）</td><td>m</td></tr><tr><td></td><td>賃料A</td><td>m・月</td></tr><tr><td></td><td>端部留付設置工（Y）</td><td>m</td></tr><tr><td></td><td>端部留付撤去工（Y）</td><td>m</td></tr></table>		単価表の項目	検測の単位	特一（10）	仮設落石防護柵工			設置工A（Y）	m		撤去工A（Y）	m		賃料A	m・月		端部留付設置工（Y）	m		端部留付撤去工（Y）	m	<p>また、受注者の責によらず、仮設落石防護柵の設置期間に大幅な変更が生じた場合は、これに要する費用について監督員と協議し定めるものとする。</p> <p>資料Aにおけるリース品の賃料計上期間は、仮設落石防護柵の設置完了（部分使用開始時）から撤去開始までの期間とする。なお、部分使用は通行止め解除の都度、施工が完了した単位ごとに実施する。</p> <p>27-24-4 施 工</p> <p>仮設落石防護柵工の施工は現地調査のうえ詳細な割付図を作成し、予め監督員の確認を得るものとする。</p> <p>27-24-5 数量の検測</p> <p>（1）仮設落石防護柵工の設置工、撤去工、端部留付工及び端部留付工撤去工の数量の検測は設計数量（m）で行うものとする。</p> <p>（2）仮設落石防護柵工の賃料Aの数量の検測は、監督員が必要と認めた供用月数（m・月）で行うものとする。</p> <p>27-24-6 支 払</p> <p>（1）仮設落石防護柵工の設置工、撤去工、端部留付工及び端部留付工撤去工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う仮設落石防護柵等の設置又は撤去、材料費（購入及び設置または撤去期間の賃料）等、仮設落石防護柵工の設置又は撤去に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <p>（2）仮設落石防護柵工の賃料の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m・月当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う仮設落石防護柵工の賃料、修理損耗費に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table><tr><th></th><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>特一（10）</td><td>仮設落石防護柵工</td><td></td></tr><tr><td></td><td>設置工A（Y）</td><td>m</td></tr><tr><td></td><td>撤去工A（Y）</td><td>m</td></tr><tr><td></td><td>賃料A</td><td>m・月</td></tr><tr><td></td><td>端部留付設置工（Y）</td><td>m</td></tr><tr><td></td><td>端部留付撤去工（Y）</td><td>m</td></tr></table>		単価表の項目	検測の単位	特一（10）	仮設落石防護柵工			設置工A（Y）	m		撤去工A（Y）	m		賃料A	m・月		端部留付設置工（Y）	m		端部留付撤去工（Y）	m	訂正
	単価表の項目	検測の単位																																											
特一（10）	仮設落石防護柵工																																												
	設置工A（Y）	m																																											
	撤去工A（Y）	m																																											
	賃料A	m・月																																											
	端部留付設置工（Y）	m																																											
	端部留付撤去工（Y）	m																																											
	単価表の項目	検測の単位																																											
特一（10）	仮設落石防護柵工																																												
	設置工A（Y）	m																																											
	撤去工A（Y）	m																																											
	賃料A	m・月																																											
	端部留付設置工（Y）	m																																											
	端部留付撤去工（Y）	m																																											

- 79 -

- 79 -

対象	誤	正	備考																																
特記仕様書 27-25 仮設防護柵工 27-25-6 支払	<p>27-25-6 支 払</p> <p>(1) 仮設防護柵工の設置及び撤去の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1 m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う仮設防護柵等の設置又は撤去、材料費（購入及び設置または撤去期間の賃料）等仮設防護柵工の設置又は撤去に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <p>(2) 仮設防護柵工の賃料の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1 m・月当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う仮設防護柵工の賃料に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p>	<p>27-25-6 支 払</p> <p>(1) 仮設防護柵工の設置及び撤去の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1 m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う仮設防護柵等の設置又は撤去、材料費（購入及び設置または撤去期間の賃料含む）等仮設防護柵工の設置又は撤去に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <p>(2) 仮設防護柵工の賃料の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1 m・月当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う仮設防護柵工の賃料、修理損耗費に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p>	訂正																																
	<table><tr><td></td><td>単価表の項目</td><td>検測の単位</td></tr><tr><td rowspan="5">特一（11）</td><td>仮設防護柵工</td><td></td></tr><tr><td>仮設防護柵工 設置</td><td>m</td></tr><tr><td>仮設防護柵工 撤去</td><td>m</td></tr><tr><td>仮設防護柵工 賃料A</td><td>m・月</td></tr><tr><td>仮設防護柵工 賃料B</td><td>m・月</td></tr><tr><td>仮設防護柵工 賃料C</td><td>m・月</td></tr></table>		単価表の項目	検測の単位	特一（11）	仮設防護柵工		仮設防護柵工 設置	m	仮設防護柵工 撤去	m	仮設防護柵工 賃料A	m・月	仮設防護柵工 賃料B	m・月	仮設防護柵工 賃料C	m・月	<table><tr><td></td><td>単価表の項目</td><td>検測の単位</td></tr><tr><td rowspan="5">特一（11）</td><td>仮設防護柵工</td><td></td></tr><tr><td>仮設防護柵工 設置</td><td>m</td></tr><tr><td>仮設防護柵工 撤去</td><td>m</td></tr><tr><td>仮設防護柵工 賃料A</td><td>m・月</td></tr><tr><td>仮設防護柵工 賃料B</td><td>m・月</td></tr><tr><td>仮設防護柵工 賃料C</td><td>m・月</td></tr></table>		単価表の項目	検測の単位	特一（11）	仮設防護柵工		仮設防護柵工 設置	m	仮設防護柵工 撤去	m	仮設防護柵工 賃料A	m・月	仮設防護柵工 賃料B	m・月	仮設防護柵工 賃料C	m・月	
	単価表の項目	検測の単位																																	
特一（11）	仮設防護柵工																																		
	仮設防護柵工 設置	m																																	
	仮設防護柵工 撤去	m																																	
	仮設防護柵工 賃料A	m・月																																	
	仮設防護柵工 賃料B	m・月																																	
仮設防護柵工 賃料C	m・月																																		
	単価表の項目	検測の単位																																	
特一（11）	仮設防護柵工																																		
	仮設防護柵工 設置	m																																	
	仮設防護柵工 撤去	m																																	
	仮設防護柵工 賃料A	m・月																																	
	仮設防護柵工 賃料B	m・月																																	
仮設防護柵工 賃料C	m・月																																		

- 81 -

- 81 -

対象

数量明
(8/10)

数量明細表(8/10)

誤

正

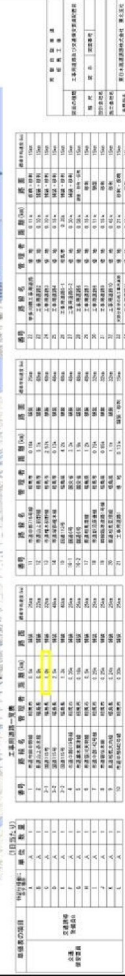
数量明細表(8/10)

備考

訂正

設計図
本線土工設計図(3/99)
工事用道路及び
交通保安要員配置図

3 / 99



正

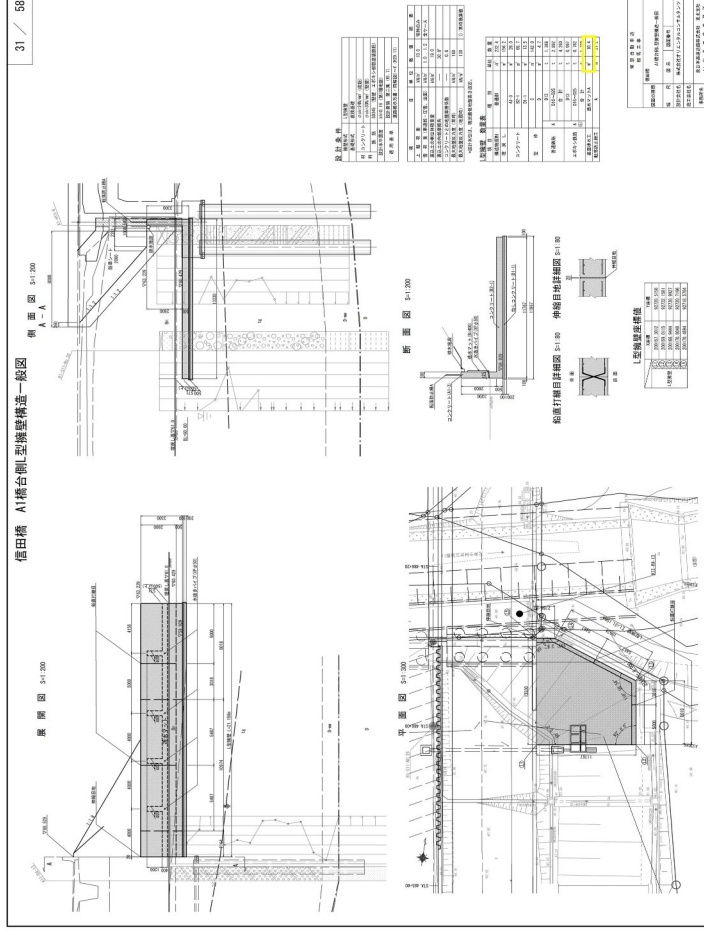


訂正

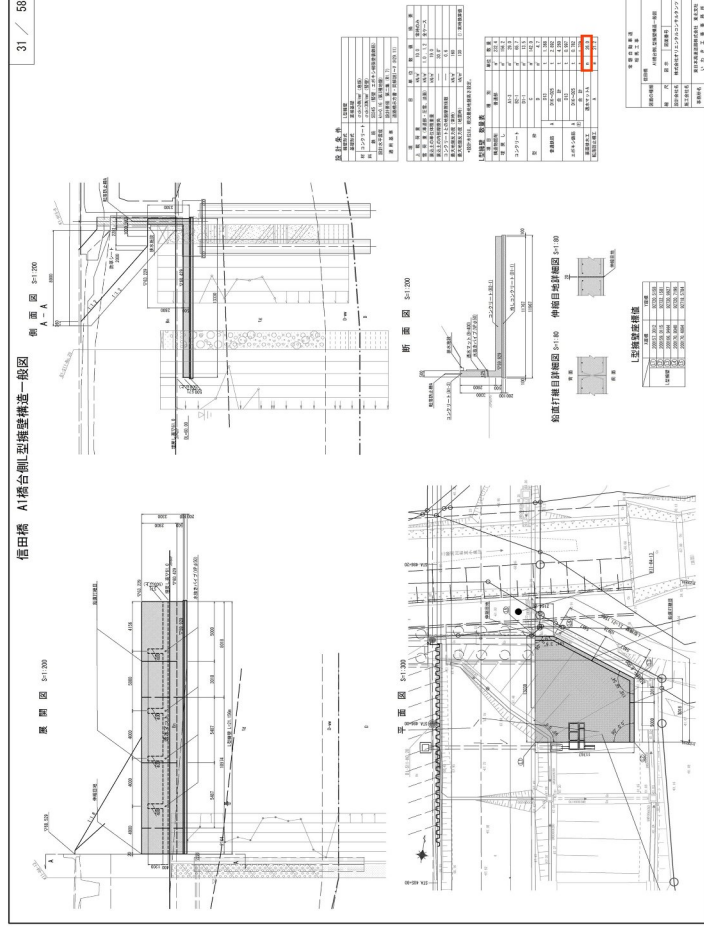
対象

設計図
信田橋(下部工)(31/58)
信田橋 A1橋台側
L型擁壁構造一般図

誤



正



備考

訂正

設計図
信田橋(下部工)(32/58)
信田橋 A2橋台側
L型擁壁構造一般図

53

32

信田橋 A2橋台側面型鋼壁構造一般図

橋台側面図 S+1200

橋台側面図 S+1200

橋台側面図 S+1200

58 / 32

信田橋 A2橋台側型橋構造一般図

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

Side elevation drawing of the bridge structure. It shows the bridge deck with a width of 12.0m at the top and 10.0m at the bottom. The bridge is supported by two piers and two abutments. The drawing includes various dimensions and labels for structural components.

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

Detailed side elevation drawing of the bridge structure. It shows the bridge deck with a width of 12.0m at the top and 10.0m at the bottom. The bridge is supported by two piers and two abutments. The drawing includes various dimensions and labels for structural components.

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=200

側断面 5:1=200

展開図 5:1=200

側断面 A-A 5:1=

訂正

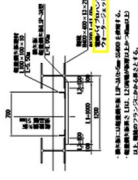
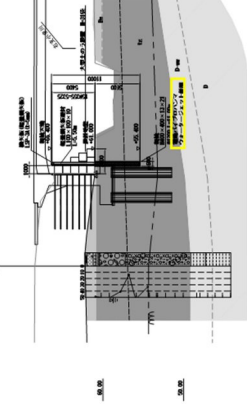
対象

設計図
信田橋(下部工)(50/58)
信田橋 A1橋台
土留工構造図(1)

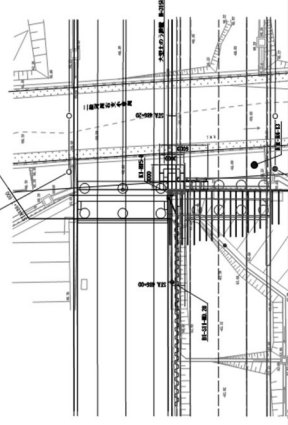
正面图 S=1:150

信田橋 A1橋台土留工構造図(1)

横矢板取付詳細図 S=1:20



平面図 S=1:150

[illegible]

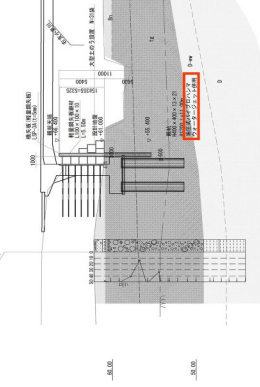
姓名: 王 强 性别: 男 出生年月: 1985.05.15 身份证号: 33060219850515001X 联系电话: 13806801234 电子邮箱: wangqiang123@163.com	
教育背景 2003.09 - 2007.06 浙江大学 计算机科学与技术专业 本科 2007.09 - 2009.06 浙江大学 计算机科学与技术专业 硕士	工作经历 2009.07 - 2012.06 阿里巴巴集团 淘宝事业部 开发工程师 2012.07 - 2015.06 腾讯公司 微信事业部 产品经理 2015.07 - 2018.06 京东集团 京东商城 运营经理 2018.07 - 2020.06 拼多多 多多买菜 运营总监
项目经验 2013.01 - 2014.06 参与开发支付宝“余额宝”产品，提升用户理财意识，日均新增用户100万。	专业技能 熟练掌握Java、Python、C++等编程语言； 熟悉MySQL、Redis、Hadoop等数据库及大数据技术； 具备扎实的数学基础和逻辑思维能力。
自我评价 为人正直，责任心强，具备良好的团队合作精神和沟通能力。	求职意向 职位: 高级产品经理 / 运营总监 期望薪资: 面议 工作地点: 杭州

正

正面 图 S=1:150

信田橋 A1橋台土留工構造図(1)

横矢板取付詳細図 $S=1:20$



- ・積込板には軽量鋼板（LP-3A（ $t=5\text{mm}$ ）SS400）を使用する
- ・軽量鋼板長さ L は、1.0（両端が板厚以上かつ40mm以上）以上、鋼梁のフランジにかかる長さとする。

[illegible][illegible]

※ 構造物部用特殊炭素鋼に含む

総合計質量 ①+②+③ = 1.668 kg

備考

訂正